

七二会地区

住民自治協議会だより

第5号

平成22年11月1日 発行：七二会地区住民自治協議会 総務・安全・防災部会



「知恵を貸してください」 会長 石坂和夫

本年度から七二会地区住民自治協議会が、本格稼動いたしました。都市内分権が推進され、七二会のことは七二会で決める仕組みが構築されました。元気で明るい七二会を目指して活動をしてまいりたいと考えていますので、ご支援とご協力をお願い致します。

七二会の住民自治協議会の組織は、4部会で構成されていますが、区長会が中枢を担う仕組みになっています。区長会は従来以上に重責を果たさねばならない状況になりました。4月に区長に就任して暫くの間戸惑いが多く、事前に区長の任務や予備知識習得の機会があれば良かったのにと、異口同音の発言がありました。先輩からは、盆過ぎた頃に左右が分かりだして、やる気になる頃に任期が終わってしまうと聞きました。そこで、4月の就任直後から全力投球出来るように、代理区長には期の後半、区長会に出席して頂くことを決めました。又、当然のことではありますが、区長が都合で欠席する場合は、必ず代理者を出席させることとしました。

凡そ半年が経過いたしましたが前半の大きな事業は、長野市の七二会地区土砂災害に対する防災訓練と恒例の「元気なまちづくり市民会議」でした。後半の事業としては、防災対策の充実と市・県の公的資金の獲得に取り組む所存です。先ず七二会地区の防災対策は、自主防災会組織の体制強化として、各区の自主防災会を束ねた「七二会地区自主防災組織連絡協議会」の立ち上げと、災害時要援護者支援体制の整備・確立に努めたいと考えています。

次に長野市の「地域やる気支援補助金」と長野県の「地域発・元気づくり支援金」の獲得に挑戦することです。これは、課題解決や活力ある地域づくり、特色あるまちづくり等々を進めるため、自らの知恵と工夫により自主的に取り組む活動に、必要な経費を支援してもらえる事業です。これに応募するテーマを、七二会地区全員の皆様に考えて頂き、提案を募って進めていきます。全戸に提案に関する参考資料を配布致しますので、積極的な取り組みをお願い致します。元気な明るい七二会づくりのために知恵を貸してください。



ごあいさつ 七二会支所長 片桐宣一

七二会地区住民自治協議会は今年で4年目を迎ましたが、長野市は今年度、各種団体への補助金を廃止し、住民自治協議会（以下住自協と略す）へ「地域いきいき運営交付金」として一括交付を開始したことから、今年度を住自協の稼動元年と位置付け、住自協への支援を本格化させています。

現在、市内全32地区で住自協が設立され、それぞれが独自の規約、組織構成のもと、住民要望の実現、地域課題の解消に向けて活動を展開しています。当七二会地区住自協も区長会が中核となり、総会で承認された事業計画に沿って、役員の皆様が献身的に活動されております。住自協は長野市が推進する、「自分たちの地域は自分でつくる」という都市内分権の理念を具体化していくため、各種団体（区長会、民生・児童委員協議会、社会福祉協議会等）をネットワーク化し、団体の枠を越えて地域課題に取り組み、総合的に課題解消を図ることを目的に創設された組織です。

しかしながら、人口が2,000人を切り、過疎化、高齢化という中山間地域特有の厳しい現実に直面している七二会地区にとって、「自分たちの地域は自分でつくる」という目標は、都市部と比べ、ハードルが高く、今後も行政による積極的な支援策が不可欠です。

「住みよい七二会」を目指し、住自協の皆さんと共に微力ながら努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

七二会地区住民自治協議会 平成22年度事業

総務・安全・防災部会

1. 防災訓練及び災害時連絡網の整備

「土砂災害に対する防災訓練」を実施しました。多くの皆様に参加頂き警戒避難体制の強化と、防災意識の高揚が図られたと思います。

「七二会地区自主防災組織連絡協議会」を立ち上げました。「会則の一部改正」、「組織図」、「災害発生時連絡網」、「緊急時の通報」、「情報収集一覧表」が提案され、承認されました。今回立上げた七二会地区的防災組織を活用し、組織的に防災活動に取組むことができます。

2. 災害時要援護者支援事業の整備促進

災害が発生した場合、高齢者や身体に障害のある人などが、安全且つ迅速に避難できるよう、地域における避難支援の仕組みを作る事業です。

長野市は民生児童委員の協力で『要援護者リスト』を作成しました。今回はこのリストの対象者一人ひとりの支援体制を、自主防災会と民生児童委員協議会を中心に、個人情報の取り扱いに留意しつつ推進致します。



平成22年5月29日(土)
全参加者 300名 七二会地区185名



息のあった土壠づくり訓練

健康・福祉部会

各団体の年次計画に基づいて事業を進めていますが、団体相互の連携・協力体制の強化を図っていきたいと考えています。



平成22年7月28日(水)
社会を明るくする運動 七二会地区集会

【地域福祉推進委員会】

- 各部会と連携して「地域福祉活動計画」を推進する。
- 地域たすけあい事業では、福祉自動車の運行に加えて「家事援助事業」もスタートさせる。
- 「ふれあい会食」「希望の旅」など従来からの事業も更に推進する。
- 「児童クラブ」は、現在長野市が推進している「放課後子どもプラン」による「児童プラザ」への移行を目指し、平成23年4月に「七二会児童プラザ」として新しいスタートを切る準備を進めている。

【保健補導員会】

地域の健康づくりのために、各区毎に「肺がん結核検診」の受診勧奨を行い健康講座や健康相談会を開く。「健康ウォーキング」(毎月第1・第3金曜日に実施)の充実を図ると共に農閑期に地区全体での健康講座を開催する。

【福祉推進員会】

地域の福祉の担い手として、民生児童委員や保健補導員、老人クラブ等と協力して「お茶のみサロン」を充実させる。身近な高齢者等の見守りを兼ねた訪問活動を、月2回程度実施するような体制を作る。



平成22年7月29日(木) 保健補導員会
ノルディックウォーク
歩くだけなのに 思いの外大きい運動量！

地域振興・環境部会

住民自治協議会の本格的な始動と共に、本年度は昨年までの農業を中心とした活動だけではなく、本来の目的である地域全体の活性化に取り組みたいと思っています。

皆さんのご意見やご希望をお聞きし、皆さんと力を合わせて一足でも前に進める活動を願っています。

お盆・暮れのふれあい市も皆さんの熱意に支えられ、今夏17回目を迎えました。いつも親しみ深い、誰もが参加しやすい集いにと考えています。

また、年老いてもこの七二会で安心して暮らすことの出来る地域づくりに、あらゆる工夫と改善を進めて取り組み、長期対策に本腰を入れて参ります。

- ① 生活する足の確保
- ② 楽しく買い物ができる店舗の維持
- ③ 農産物を生かして使うための加工場の設置
- ④ 一人でも人口が増えるための取り組み等々。

本年度は、県や市が募集している地域を活性化するための活動支援金に応募し、皆の力とアイデアで獲得して活性化に役立てたいと計画しています。

七二会寄席 平成22年7月2日(金)



▲柳家三三師匠

賞品山盛り！ 大抽選会

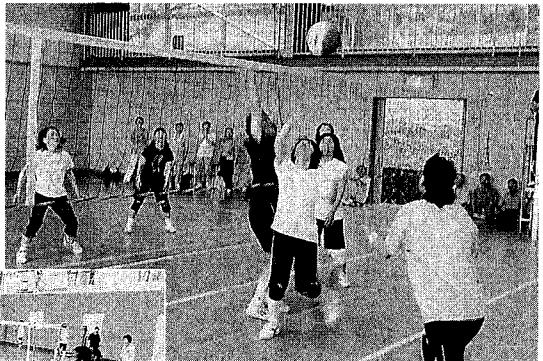
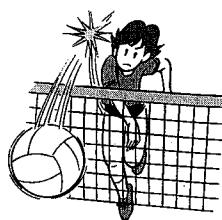
教育・文化部会

本年度から本格稼働した「住民自治協議会」の教育・文化部会は7つの委員会等で構成されています。今年度の主な各委員会の事業計画は次の通りです。

1. 地域公民館連絡委員会

市民の体位向上と親睦を目的に

- (1) 女子ソフトバレーボール大会
- (2) お盆野球大会
- (3) マレットゴルフ大会
- (4) 市民運動会



2. 人権同和教育促進委員会

- (1) 指導者研修会
- (2) 人権同和教育啓発標語募集
- (3) 人権同和教育授業参観
- (4) 人権同和教育だより発行



平成22年7月4日(日)
熱戦!
女子ソフトバレーボール大会

3. 青少年育成委員会

- (1) 廃品回収 (2) 校外指導



4. 郷土歴史資料館管理運営委員会

- (1) 文化芸能祭での特別展の企画制作 (2) 展示資料の整理保存 (3) 見学者の案内 等

5. 文化芸術団体連絡委員会

- (1) 各種同好会・クラブ等の活発な活動 (2) 文化芸能祭への参画

平成22年度七二会地区住民自治協議会 役員・評議委員・部会構成

●役員

役 職	氏 名	所属団体・役職
会 長	石坂 和夫	区長会・会長
副 会 長	山本 善幸	区長会・副会長
	吉原 喜代子	保健補導員会・会長
	太田 三都雄	地域公民館連絡委員会・会長
会 計	小池 一秀	区長会・会計
監 事	石坂 東洋一	商工会七二会支部・支部長
	小池 寛	老人クラブ連合会・会長
部 会 長	山本 善幸	区長会・副会長
総務安全防災	太田 志郎	地域福祉推進委員会・委員長
健康福祉	太田 正彦	地域活性化委員会・会長
地域振興環境	太田 三都雄	地域公民館連絡委員会・会長
教育文化		

●顧問・相談役・有識者

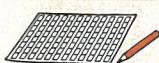
役 職	氏 名	所属団体・役職
顧 問	小林 紀美子	市議会議員
	渡邊 昌孝	市農業委員
相 談 役	宮澤 兵衛	H19年住民自治協議会会长
	塚田 昌穂	H20年住民自治協議会会长
	宮下 裕文	H21年住民自治協議会会长
有 識 者	峯村 敬一	元社会福祉協議会会长
	鈴木 陸人	民生児童委員協議会会长

●部会構成

部会	構 成 団 体	
総務・安全・防災	区長会 (自主防災会) 交通安全協会 日赤奉仕団七二会分団 * 民生児童委員協議会 * 小中学校PTA	(防犯協会) 消防団七二会分団 白バラ会 * 老人クラブ連合会
健康・福祉	地域福祉推進委員会 民生児童委員協議会 老人クラブ連合会 * 区長会	福祉推進委員会 保健補導員会 身体障害者福祉協会
地域振興・環境	地域活性化委員会 商工会七二会支部 農協西部支所 有害鳥獣対策委員会	特別植林組合 陣場平山トレッキング実行委員会 農家組合 * 区長会
教育・文化	郷土歴史資料館管理運営委員会 小中学校PTA 地域公民館連絡委員会 体育指導委員会	青少年健全育成委員会 文化芸術団体連絡委員会 人権同和教育促進委員会 * 区長会

* 部会が重複する団体

編集後記



託されたバトンは矢張り重いものでしたが、地域の皆さんのご支援を頂き一步ずつ確実に歩を進めて参りたいと思います。

発刊にあたりご協力ありがとうございました。
広報担当：小池一秀 石坂邦洋 宮下弥子 宮沢香織

●評議委員

氏 名	所属団体・役職
石坂 和夫	区長会・会長
山本 善幸	区長会・副会長
小池 一秀	区長会・会計
青木 和夫	区長会・区長
石坂 邦洋	区長会・区長
若杉 昭	区長会・区長
山口 孝恵	区長会・区長
宮澤 敏文	区長会・区長
酒井 憲一	区長会・区長
溝口 潔	区長会・区長
鈴木 学	交通安全協会・会長
内川 隆明	消防団七二会分団・分団長
山田 智加子	日赤奉仕団七二会分団・委員長
宮下 弥子	白バラ会・会長
石坂 和夫	自主防災組織連絡協議会・会長
石坂 和夫	防犯協会・会長
太田 志郎	地域福祉推進委員会・委員長
小池 かね子	福祉推進員会・会長
鈴木 陸人	民生児童委員協議会・会長
吉原 喜代子	保健補導員会・会長
小池 寛	老人クラブ連合会・会長
鈴木 敏	身体障害者福祉協会・会長
太田 正彦	地域活性化委員会・会長
松本 好貴	特別植林組合・管理者
石坂 東洋一	商工会七二会支部・支部長
石坂 東洋一	陣場平山トレッキング実行委員会・委員長
宮崎 一成	農協西部支所・支所長
酒井 嘉市	農家組合・組合長会長
林 捷明	有害鳥獣対策委員会・委員長
石坂 尚	郷土歴史資料館管理運営委員会・委員長
新井 寛	青少年健全育成委員会・委員長
湯本 邦夫	小中学校PTA・会長
成田 好雄	文化芸術団体連絡委員会・委員長
太田 三都雄	地域公民館連絡委員会・委員長
北澤 善仁	人権同和教育促進委員会・委員長
宮澤 俊弘	体育指導委員会・会長

職員紹介

今年4月から、住民自治協議会の事務局でお世話になっております。

どうぞよろしくお願い致します。
事務局 宮澤香織

